

2022年10月21日

公益財団法人 日本セーリング連盟

公益財団法人 広島県セーリング連盟

## オーストラリア勢が2クラスで首位に 風待ちからスタートした「2022 ハンザクラスワールド」



ハンザ 303 シングルのスタート風景

レース日初日は風待ちから始まりました。雲一つない秋晴れで気持ちの良い天候ですが、風が吹きません。一人乗りクラスの「303 シングル」「2.3 シングル」「リバティ&リバティサーボ」は、午前10時30分に第1レースが始まる予定でしたが、スタート時間を過ぎても陸上待機のまま。昼前に風が吹き始め12時に出艇を促すD旗掲揚。2時間遅れの12時30分にレースが始まりました。

今大会はトップパラアスリートが競う「パラワールドセーリングチャンピオンシップハンザクラス広島」と、障がい者と健常者がハンディキャップなしにレースを行うインクルーシブな「2022 ハンザクラスアジアパシフィックチャンピオンシップ」が同時開催されています。レースはクラス別に時間差でスタートし、各クラス1日最大3レースが行われます。アジアパシフィックチャンピオンシップはクラス毎の総合得点で順位を決め、そこから対象者を抜き出し成績をつけるのがパラワールドセーリングチャンピオンシップです。

吹き始めた風は夕方にかけて徐々に強くなりましたが、風待ちの影響で午前中に 3 レース行う予定だった一人乗りクラスのうち、303 シングルと 2.3 シングルは 2 レースが終了した時点でタイムアップ。リバティ&リバティサーボは 3 レース行いました。続いて行われた二人乗りクラスの「303 ダブル」は日が落ちる前になんとか 3 レースを消化しレース日初日が終わりました。

初日に絶好調だったのが Christopher Symonds 選手(オーストラリア)。303 シングルと 303 ダブルの 2 種目に出場し、5 レース中 4 レースで 1 位フィニッシュ。303 シングルのアジアパシフィックとパラワールドセーリング、そして 303 ダブルのアジアパシフィックで首位に立ちました。また 2.3 シングルでは Allister Peek 選手(オーストラリア)が暫定の 1 位です。

303 シングルの日本人トップは丹羽 巧選手(東京都パラセーリング連盟)の 6 位(アジアパシフィックおよびパラワールドセーリング)。2017 年にドイツ・キールで開催されたパラワールド世界選手権大会に 2.4mR クラスで出場した経験を持つ 27 歳の丹羽選手は、「上位の選手はみんな速いですね。今日はタックでスピードをロスする場面が何度かあったので明日以降は改善して順位を上げていきたいです」と初日を振り返りました。日本人選手としてメダル獲得の期待がかかります。

明日は午前中に二人乗りクラス、午後から一人乗りクラスのレースが行われる予定です。風は夕方に向けだんだん強くなる予報で、明日も各クラスで熱戦が繰り広げられるはず。広島観音マリーナではハーバーの一部を一般向けの観戦スペースに開放しているほか、ライブ配信でもレース中継をご覧いただけます。

成績 ➡ <https://www.hansaclass-hiroshima-result.com/>

ライブ配信 ➡ [https://www.youtube.com/channel/UCEC\\_waRojl-wk7sJPvzO5WQ](https://www.youtube.com/channel/UCEC_waRojl-wk7sJPvzO5WQ)

公式写真 ➡ [2022 Hansa World Hiroshima](https://www.dropbox.com/sh/6nop28d89quqk2y/AABG8XOixCxE8ErttmWLS2XKa?dl=0)

または <https://www.dropbox.com/sh/6nop28d89quqk2y/AABG8XOixCxE8ErttmWLS2XKa?dl=0>



大会会場では使用済みセールを使ったバッグ作りのワークショップや、ビーチクリーンなどに選手やサポーターが多数参加するなど SDGs に配慮した取り組みも行われました。



Christopher Symonds 選手



選手宣誓した佐々木亮選手

**【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】**

2022 ハンザクラスワールド広島実行委員会

公式サイト: [www.hansa-class-hiroshima.com](http://www.hansa-class-hiroshima.com)

(岸田首相からのビデオメッセージはこちらでご覧いただけます)

メール: [media.hansa-hiroshima2022@jsaf.or.jp](mailto:media.hansa-hiroshima2022@jsaf.or.jp)

電話: 西朝子(090-1042-9262)

大会取材をご希望の方は以下のフォームよりメディア登録をお願いします。

**【メディア登録】**

Google フォームズ

<https://forms.gle/cdfoxf7Bxcug2JtA9>